

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
映像リテラシーF1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	江口靖二			実務 経験	有	職種	放送業務				
授業概要											
テレビ局内の業務を各部署や業務単位で幅広く解説します。技術的なことや制作に関することは他所で学ぶ機会も多いので、ビジネス視点での実例を多く取り入れた授業展開し、プロデュースとクリエイターの違いを理解することで求められる知識、見識、認識の幅を広げる。											
到達目標											
テレビ番組・CM・動画コンテンツなどを手がける映像・音響関連業界で働く際に知っておくことで自身の成長や応用の礎となる技術知識を学ぶ。これはコンテンツ制作に際し、映像制作を目指す学生たちが共有すべき知識である。自分の力を十分に発揮し関連の方々とのより良いコミュニケーションがとれることで、良質なコンテンツの制作が容易になることを目指し、自分の可能性を高める事が目標である。											
授業方法											
テキストを毎回配布し、重要ポイントを空欄にしてテキストに書き込み覚える。映像の視聴を交えながら重要ポイント理解する。											
成績評価方法											
学期末に試験を行う。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に提示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	シナリオの基本、アイデアの構築について学ぶ										
第 2 回	脚本の構成について学ぶ										
第 3 回	～第 4 回ストーリーアナライズについて										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
放送芸術科	
映像リテラシーF1	
第5回	キャラクターの創造、キャラクター設定について
第6回	ジャンル、バックストーリーの構築について
第7回	始まりと終わりについて、箱書きについて
第8回	物語の組み立て、パラダイムシフトについて
第9回	脚本の形式、トリートメントの執筆について
第10回	黄金ルール、トリートメントのリトライ
第11回	～第13回シナリオ執筆の実施
第14回	「千の顔をもつ英雄」のシナリオガイド
第15回	試験対策